

やさしさ、あったかさを **発信!**



# 南阿蘇社協だより



## 「学童保育事業」

学童の元気な子どもたちの声が聞こえてきます。  
今年も笑顔でピース!

No.62

平成29年.1.31  
発行

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317

<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>



# ひとりで抱えこまずに、 社会福祉協議会へご相談ください



## 生活困窮者自立支援制度



### 仕事のこと……

- 就職したいが、仕事が見つからない
- すぐに仕事を始めることが不安

日々の生活のなかでの不安や困りごとを社会福祉協議会(社協)にお聞かせください。

### 住まいのこと……

- 家賃を滞納し、家を出なければならない
- 会社を解雇され、家も失った

一人ひとりの状況に合わせた支援内容を考え、専門の機関・団体と連携して、解決に向けた支援を行います。

### 生活費のこと……

- 借金や公共料金の滞納があり困っている
- 家計のやりくりがうまくできず、生活費が足りない

相談は無料で、  
秘密も守ります



### 子ども・家族のこと……

- 子どもの学校や勉強のことが心配
- 家に引きこもっている家族がいる

## 主な支援内容は次のとおりです

### 就労準備支援事業～就労への第一歩です～

「社会との関わりに不安がある」、「周囲の人とのコミュニケーションがうまくとれない」など、すぐに働くことが心配な方に、就労に向けた訓練や就労の機会を提供します。

### 家計相談支援事業～家計の立て直しについてアドバイスします～

家計状況の課題を整理し、自ら家計を管理していけるように、状況に応じた支援計画の作成や貸付のあっせん等を行います。

### 子どもの学習援助事業～子どもの明るい未来をサポート～

子どもの学習支援の居場所づくり、進学、高校の中退防止等について、子どもとその保護者に必要な支援を行います。

### 一時生活支援事業～宿泊場所や食事等の提供～

決まった住居のない方に、一定期間の宿泊場所と食事等を提供しながら、自立した生活に向けた支援を行います。

### 住居確保給付金～家賃相当額を支給～

離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方に、就職に向けた活動を行うこと等を条件として、一定の期間、家賃相当額を支給します。



総合相談窓口 南阿蘇社会福祉協議会 ☎67-0294

# ご協力ありがとうございました

平成28年度 南阿蘇村  
社会福祉協議会会費実績額

¥2,567,000



区長さんのご協力を得て募集をお願いしました平成28年度南阿蘇村社会福祉協議会の会費につきましては、村民の皆様のご協力により下記のとおりの実績を上げる事が出来ました。村民の皆様の善意こもった会費は「やまびこネットワーク事業」など地域福祉の向上のために大切にさせていただきます。

平成28年度社協会費実績表

区名	特別会費		一般会費		合計	
	戸数	金額	戸数	金額	戸数	合計
両併一区			106	106,000	106	106,000
両併二区			76	76,000	76	76,000
両併三区			19	19,000	19	19,000
白川区			170	170,000	170	170,000
吉田一区	2	4,000	135	121,500	137	125,500
吉田二区			88	88,000	88	88,000
吉田三区			123	123,000	123	123,000
一関一区			91	91,000	91	91,000
一関二区			38	38,000	38	38,000
中松一区			98	98,000	98	98,000
中松二区	1	2,000	74	74,000	75	76,000
中松三区	4	9,000	106	106,000	110	115,000
第1駐在区			41	41,000	41	41,000
第2駐在区	9	18,000	42	42,000	51	60,000
第3駐在区	1	4,000	74	74,000	75	78,000
第4駐在区	4	8,000	79	79,000	83	87,000
第5駐在区	12	24,000	74	74,000	86	98,000
第6駐在区	4	8,000	38	37,500	42	45,500
第7駐在区	1	3,000	73	73,000	74	76,000
第8駐在区			95	95,000	95	95,000
第9駐在区			31	31,000	31	31,000
合計	41	86,000	2,595	2,481,000	2,636	2,567,000

区名	特別会費		一般会費		合計	
	戸数	金額	戸数	金額	戸数	合計
東下田区			111	111,000	111	111,000
下田区			76	76,000	76	76,000
加勢区			55	55,000	55	55,000
川後田区			37	37,000	37	37,000
喜多区			85	85,000	85	85,000
栃木区	1	2,000	60	60,000	61	62,000
袴野区			17	17,000	17	17,000
長野区			86	86,000	86	86,000
沢津野区			39	20,000	39	20,000
黒川区				20,000		20,000
下野区			132	131,000	132	131,000
立野区			120	20,000	120	20,000
新所区			58	58,000	58	58,000
赤瀬区			6	6,000	6	6,000
立野駅区	2	4,000	42	42,000	44	46,000
合計	41	86,000	2,595	2,481,000	2,636	2,567,000

ワークキャンプ事業の様子



夏休み期間を利用して、  
村内の小・中学生が福祉体験をします。

やまびこネットワーク  
活動のレクリエーション  
の様子



お互いに支え合い安心して  
暮らせる地域づくりの推進  
を図ります

## 私の生きがい



第5駐在区  
あさお このむ  
浅尾 好さん インタビュー

大正13年10月19日生 (92歳)

○楽しみは何ですか？  
○週1〜2回温泉（くまの湯）です。  
○元気の秘訣は何ですか？  
○自分で料理をして一日三食食べる  
ことと、毎朝、ラジオ体操と体力が  
落ちないよう運動をすることです。  
☆元気な声で、昔のお仕事のお話や奥  
さん・家族のお話など話していただき  
ました。元気はつらつと笑顔がステ  
キなおじいちゃんでした。

## 参加者募集！

### 日赤による 幼児安全法講習会の 開催について



子どもに起こりやすい事故の  
予防や、事故に対する応  
急手当の方法と病気への  
対応のしかたを学びます。

#### 《内容》

- 子どもの起きやすい事故の予防と手当について
- 子どもの病気と看病のしかた
- AEDの使用法

日 時 平成29年2月8日(水) 午前10時45分～正午まで  
場 所 わくわく広場(旧長陽保健センター)

申込方法 2月6日(月)までに社会福祉協議会へ連絡ください。  
携行品等 筆記用具・動きやすい服装

### 第11回 ボランティア養成講座開催

南阿蘇村社会福祉協議会では、近隣の住民が地域ぐるみで温  
かく見守り支えていく「やまびこネットワーク事業」を推進し、住  
民参加の地域づくりを展開しています。そこで、ボランティア活  
動の担い手養成を目的とした講座を下記のとおり開催します。

ボランティアを始めたい方、関心のある方等この機会に受講  
してみませんか？



- 日 程 平成29年3月16日(木)
- 時 間 午後1時30分～午後3時30分まで
- 場 所 久木野総合福祉センター
- 内 容 レクリエーション等
- 持参品 動きやすい服装

いずれもお問い合わせは…

南阿蘇村社会福祉協議会 ☎67-0294

## ご案内

### 参加者募集

主催：熊本さわやか長寿財団

# 熊本さわやか大学校

幅広い学習と新たな交流の機会を提供することによって、高齢者の方々の  
健康と生きがいづくり、そして社会参加の促進を図るとともに、高齢社会のリーダーと  
なっていただくことを目的に開講しています。



### 講座内容

ためになる講座がもりだくさん

いつまでも健康、元気がいっぱい!

- 元気長寿大作戦 ～予防医学
- レクリエーションで楽しもう
- 口腔健康
- 男性料理教室
- 家庭薬膳のすすめ ～医食同源
- カラダが変わる若返る
- 葉のおはなし

新しい世界にふれてみよう

- 絵はがきを描こう
- 楽笑 五感を活かして、センスを磨こう
- 薬学を楽しむ

知識を磨いて更なる飛躍を!!

- 消費者教育
- 身近な法律問題
- 妙見祭を知ろう(八代校)
- 熊本の明治維新
- 熊本洋学校(熊本校)
- 永青文庫から

さわやかグループ活動

- 班別自主研究活動
- ふるさと探訪
- ボランティアの基礎知識

みんなで助け合い

- 仲間づくりをしよう
- 認知症サポーター養成講座
- 超高齢社会をお互いさまで生き抜く
- 危機管理

※地域活動コース、介護実技コースは変更になる場合があります

### 大学校概要

応募は熊本校・八代校のいずれか一校とします。

	募集定員	開校日	場 所	受講期間	回 数	受講料等
熊本校	100名	毎週木曜日 午後1時30分 ～ 午後3時30分	熊本県総合 福祉センター	平成29年4月 ～ 平成30年3月	40回	● 入学金 5,000円  ● 受講料 15,000円 ※入学時に 一括納付
八代校	60名	毎週火曜日 午後1時30分 ～ 午後3時30分	やつしろ ハーモニー ホール (駐車場あり)			

※教材費等は自己負担となります。 ※講座内容により会場を一部変更することがあります。  
※中途退学する場合は、既に納めた入学金及び受講料は返還しません。

### 入学資格

平成29年4月1日時点で60歳以上であり、学習意欲のある県内在住の方  
(※既に履修された方は受講できません。)

### 応募手続

- 提出する書類(郵送可)  
入学願書(南阿蘇村社協にありませ  
返信用封筒(宛名を明記し、82円切手を貼ってください。)
- 申込期間 平成29年2月1日(水)～3月1日(水) 必着

### 入学者決定

入学希望者が定員を超えた場合は、主催者において抽選し決定いたします。

### お問い合わせ先

熊本さわやか長寿財団 ☎096-354-3083

## とまりがけサービス事業

### 一緒に参加しませんか？

75歳以上の一人暮らしの高齢者を隔月一回、  
久木野総合福祉センターに招待し、食事会や入  
浴、おしゃべりなどを通してふれあいなから楽しい  
ひとときを過ごしてもらいます。参加される皆さん  
は、2ヶ月後をまだか…まだか…と楽しみにして  
おられます。皆さんもぜひ参加してみませんか？

#### 【開催日】

平成29年2月17日(金)・18日(土)  
参加される方は2月13日(月)までに  
社会福祉協議会へ連絡ください。



# フットマッサージ機の寄贈



中央：(株)南阿蘇村カントリークラブ総支配人 本田 喜信 様

(株)南阿蘇村カントリークラブよりフットマッサージ機を6台寄贈していただきました。デイサービスで大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



「マッサージした後は足が軽くなる」「とて〜ん気持ちよか〜」と笑顔で答えて頂きました

## 足ツボマッサージの効果は…

足は「第二の心臓」とも呼ばれており多くの重要なツボがあります。その多くが足の裏にあり体全身に繋がっているため、ツボを刺激することで血行が促進され症状を緩和・改善することができます。



# 参加者募集 一日親子ふれあい事業

村内のひとり親家庭の親子が一同に会し、交流と親睦を深めることを目的に開催致します。

- 開催日 平成29年3月25日(土)
- 参加者 ひとり親家庭の親子
- 行き先 お楽しみに
- 負担金 一人あたり1,000円(当日徴収いたします)
- 申込締切 平成29年3月21日(火)  
詳細につきましては、申し込み後、社会福祉協議会よりご連絡致します。

お問い合わせ先  
南阿蘇村社会福祉協議会  
☎ 0967-67-0294

# 居宅介護支援事業

## こんなことで困っていませんか？

- 体が思うように動かない。誰か身の回りのことを手伝ってくれる人はいないだろうか？
- 仕事があるから、おじいちゃん、おばあちゃんに十分な介護ができない。
- デイサービスやリハビリなどのサービスを受けたい。
- 結婚式で家を空けるのでおじいちゃんのお世話をどうしたらいいだろうか？



一人で考えこまないで、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先  
社協居宅介護支援事業所  
☎ 0967-67-3099

### ○募集内容

職種	年齢	賃金	勤務時間	資格	社会保険	雇用保険
訪問介護員	不問	月額 150,480円	午前8時30分～ 午後5時30分 休み 9日/月	普通自動車免許一種 ホームヘルパー2級	有	有

南阿蘇村社会福祉協議会  
臨時職員を募集します。

# 南阿蘇村 地域 支え合いセンター

昨年9月より、「南阿蘇村地域支え合いセンター」を開設しました。

熊本地震で被災した方々がお住まいの仮設住宅やみなし仮設住宅、在宅の被災者に対し、見守りや生活支援、地域交流の促進など総合的な支援を行い、被災者に寄り添いながら生活再建をお手伝いします。

## ● 訪問や電話による見守り支援

生活支援相談員が仮設団地を定期的に巡回訪問し、困りごとや各種相談ごとへの対応をします。相談員がお伺いした際、お気軽にご相談ください。



ご不在の時は、不在時連絡票をポストに入れてさせていただきます。



## ● 各仮設団地でサロン活動

週1～2回程度、各仮設団地ごとにサロン活動(お茶会・健康体操等)も実施していますので、ぜひご参加ください。



## ● 地域支え合いセンター連携会議の実施



地域支え合いセンターに関わる関係機関が連携し、情報共有、課題対応等を行うため、毎月連携会議を実施しています。

● 心配なことや、気になること、相談したいことがある方は、お気軽にご連絡ください！

連絡先 南阿蘇村地域支え合いセンター ☎ 0967-67-3607  
FAX 0967-67-0806

# シリーズ 人と人をつなぐ “やまびこネットワーク”

立ちあげや連絡会など  
お気軽にご相談ください。

## 第7駐在区の活動状況



第7駐在区  
今村 清土 区長

### 世間話にも花が咲く！楽しい食事会

第7駐在区では声かけ見守り等の地域の支え合いを目的とした「やまびこネットワーク活動」に、区長・役員を中心に取り組んでおります。昨年は熊本地震もあり、被災された方もおられますが公民館でのサロン事業では、多くの方に集まっていたいただき、日頃なかなか顔を合わせる事が出来ない人も、やまびこネットワークを楽しみにしておられ、楽しい時間を過ごしています。



サロン事業では、室内用ペタンク・輪投げなどを行います。和気あいあいの中で過ごされた後は、役員で作った、おにぎりやおでんを食べながら、世間話にも花が咲き楽しく食事会をします。

今回は、「野菜の詰め放題大会」をしました。とても賑わい皆さんの笑顔が印象的で、お互いが、「こやん楽しかこつがあるなら長生きせんといかんばい」と声かけあっておられとても楽しい一日でした。

これからもやまびこネットワーク活動を通じて、第7駐在区で、安心して暮らしていけるよう隣り近所の声かけや見守りなど支え合いのしくみづくりを皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思ひます。



### あとかき

新年あけましておめでとうございます。

昨年の熊本地震で被災されました方には心よりお見舞い申し上げます。

社会福祉協議会では昨年9月より地域支え合いセンターを設置し、被災された方々の生活再建の支援に取り組んでいます。

まだまだ復興へは時間がかかると思ひますが全国の方々からの温かい支援や協力への感謝を忘れることなく、南阿蘇村の地域福祉の推進に取り組んでいきたいと思ひます。



みんなみんなの みなみちゃん

この広報紙は共同募金配分金で作成しています。